

# 延岡高校 SSH 通信



令和4年7月25日発行 通算第15号

## 1人1台端末を利用した研究授業

6月6日(月)の普通科2年生理系の化学では、1人1台端末を使用した研究授業を行いました。Google Jamboard を利用して、各班でまとめた意見をクラス全体で共有する対話的な学びを行いました。

延岡高校には SSH 予算で購入したタブレット40台とノートパソコン20台があります。さらに県の予算で購入した端末と、2学期から1年生は、保護者負担で購入した端末を通常授業で活用していきます。大学では1人1台端末を持参している前提で講義が進みます。大学進学に備え、ICT活用能力を培っていきましょう。



1人1台端末を活用して班活動を行う2年生

## 普通科1年 SDGs フィールドワーク エンジニアリングコース

7月8日(金)は普通科1年生 SDGs フィールドワーク エンジニアリングコースを実施しました。今年度は昨年度を見直し、延岡市文化センターで冷房の中、実施できました。

実験や実習を伴う講話もあり、生徒たちは、ものづくりに取り組む企業活動への理解を深めました。延岡高校 SSH 事業は「工都のべおか」の企業と連携して科学技術人材の育成に取り組んでいます。



東郷メディキット様提供の模型に点滴用留置針を刺す1年生

## SSH 成果発表会

7月19日(火)の午前中、3年生が取り組んだ課題研究の集大成として、研究成果を3年生全員が英語で発表しました。大学関係者や留学生、県内外の高校から多く教育関係者が来場しました。来場者からの英語の質問に、英語で回答する場面もみられ、SSH 事業が目指す「国際的に活躍できる科学技術人材」への第一歩を踏み出せていることが確認できました。発表会の様子は、下の QR コードからご覧いただけます。



留学生からの質問に英語で回答する3年生